

令和 6 年度事業報告書

I 概要

新型コロナウイルス感染症については、基本的な予防対策を徹底してきた。しかしながら、各事業所で感染が発生している、感染拡大防止に努め事業を継続している。

次に新規事業のパン製造販売については、保原町にあるパン店「ファイブウッド」の外壁工事等を行った。また、工房ひろせ利用者（1名）がパン製造作業を行い、アスパラを使ったパン等も新商品として開発し地域に密着したパン製造販売を継続している。工房ひろせの旧さくら内においても、菓子製造業及び密封包装食品製造業許可を得て利用者が作業を行っている。

放課後等デイサービス「ひろせ」で令和6年8月29日に、児童福祉法に基づく運営指導があった。指導事項等で未整備や未実行について改善を行い適正な運営に努める。また、利用児童が徐々に増えてきており、さらに利用者から選んでもらう魅力ある施設づくりを行う。

II 経営体制の整備

1 評議員会

区 分	開 催 日	決議・協議事項
第1回 (定時)	令和6年6月19日	○令和5年度事業報告について ○令和5年度収支決算報告並びに監査報告について ○理事及び監事の選定について

2 理事会

区 分	開 催 日	決議・協議事項
第1回	令和6年5月29日	○令和5年度事業報告について ○令和5年度収支決算報告並びに監査報告について ○事業所の管理者選定について ○理事及び監事候補者の選定について ○評議員選定・解任委員会委員の再任について ○令和6年度定時評議員会の開催について
第2回	令和6年6月21日	○理事長及び業務執行理事の選任について
第3回	令和6年10月31日	○令和6年度事業中間報告書について ○令和6年度第一次補正予算書について

第4回	令和7年3月19日	○令和6年度第2次補正予算について ○令和7年度事業計画について ○令和7年度収支予算について ○就業規則の一部改正について ○有期契約従業員就業規則の一部改正について ○賃金規程の一部改正について
-----	-----------	--

3 運営会議（毎月開催）

・各事業所の管理職及び係長等で構成し、運営状況の確認や今後の課題等についてを協議。

- 4 入所式(工房ひろせ2名、インクルーシブたかこ3名)：保原中央交流館（4月1日）
- 5 令和6年度障害福祉サービス等処遇改善計画書提出（5月15日）
- 6 監事監査実施（5月21日）
- 7 令和5年度障害福祉サービス等処遇改善計画書提出（5月24日）
- 8 令和5年度財務諸表等システム（ワムネット）を通じ報告（6月25日）
 - ・現況報告書等所定の報告事項を独立行政法人福祉医療機構の電子開示システムを通じて所轄庁の伊達市に報告した。
- 9 社会福祉法人変更登記申請(資産・理事)（6月28日）
- 10 令和5年度障害福祉サービス等処遇改善計画報告書提出（7月23日）
- 11 児童福祉法に基づく運営指導（放課後等デイサービスひろせ）（8月29日）
- 12 処遇改善臨時特例交付金実績報告書提出（9月30日）
- 13 障害福祉サービス等情報公表システム事業所届出申請の承認（9月30日）
- 14 社会福祉施設避難確保計画を伊達市に提出（12月18日）
 - 対象事業所：工房ひろせ(水害)、さくら(水害)、掛田ホーム(水害、土砂)
- 15 福島県社会福祉施設等物価高騰対策事業支援金の申請（2月7日）

III 障害福祉サービス事業の経営

- 1 就労継続支援B型事業所「工房ひろせ」（定員40名・現員35名）
 - ※別紙報告書のとおり
- 2 生活介護事業所さくら（定員20名・現員20名）
 - ※別紙報告書のとおり
- 3 多機能型事業所インクルーシブたかこ
 - (就労B定員10名・現員9名、生活介護定員10名・現員10名)
 - ※別紙報告書のとおり
- 4 外部サービス利用型共同生活援助事業所「掛田ホーム」（定員6名・現員6名）
 - ※別紙報告書のとおり
- 5 放課後等デイサービスひろせ（定員10名・利用契約児童数13名）
 - ※別紙報告書のとおり

6 相談支援事業所ひろせ

- 利用契約者数（3/31現在）…特定：119名 児童：54名
- 職員数（3/31現在）：契約職員2名 パート職員1名
- 年間相談件数・計画相談支援…1,946件（訪問 630件・来所 125件・電話 1,191件）
・障害児相談支援…557件（訪問 262件・来所 150件・電話 145件）
- 国見町相談支援事業・コーディネーター支援事業受託（4/1）
- 国見町年間相談依頼件数（委託料は月額で定額）・特定相談依頼…771件（家庭訪問14件）
- 地域生活支援拠点整備登録…1件

IV 公益事業の実施

- 日中一時支援事業：4市町（伊達市、福島市、桑折町、国見町）と利用契約を締結。
- 利用者数（年間延べ人数）

市町村	伊達市	福島市	桑折町	国見町	合 計
利用者数	24	2	6	2	34
工房ひろせ	42				42
さくら	825		362	9	1,196
放デイひろせ	224		174		398
インクルたかこ	419	199	491		1,109
合 計	1,510	199	1,027	9	2,745

V 収益事業の実施

- 太陽光発電による電気を電気事業者に供給する事業
- 年間収益額…1,323,432円

VI サービスの向上と人材育成

1 サービスの向上に向けた取り組み

- 権利擁護の推進
 - ・職員倫理綱領自己チェックを実施し職員に意識の再点検を行った。（4月）
 - ・虐待防止研修（8月、9月：虐待防止センター出前講座）
 - ・身体拘束適正化に関する研修（各事業所にて行う）
- 苦情受付状況
 - ・年間の受付件数は1件であった。

2 人材の育成

- 研修基本計画を作成するとともに、研修履歴カードに基づき計画的に職員を派遣した。
 - ・サービス管理責任者基礎研修1名
 - ・サービス管理責任者更新研修1名

- ・社会福祉施設等職員初任者基礎研修 1 名
- ・キャリアパス初任者研修 1 名
- ・キャリアパス中堅職員研修 1 名
- ・ヤマト福祉財団ぶどう塾 4 回延べ 9 名
- ・職場内研修（虐待防止・身体拘束の適正化、感染予防研修、安全運転研修等）

VII 賃金体系の見直しと労働環境の改善

1 賃金体系の改善

- 障害福祉サービス等処遇改善加算の継続受給（手当として毎月支給）

2 労働環境の改善

- 就業規則を一部改正した。
 - ・新たに特別休暇（誕生日休暇年 1 日）を導入した。
 - ・リフレッシュ休暇 年 4 日から年 5 日へ変更。
- 福利厚生センター継続加入（40 名加入）
- 中退共加入（3 名追加 22 名加入）

VIII 施設整備状況（インクルーシブたかこ新築関係を除く）

- 1 工房ひろせ…車両 1 台(ステップワゴン)、冷蔵庫屋根
- 2 さくら…スーパーハウス(作業スペース)、車両 2 台(エブリイ、ハイエース)、PC 2 台
- 3 インクルーシブたかこ…車両 1 台(ステップワゴン)
- 4 就労(ひろせ)…ビニールハウス・ビニールハウス給水管改修(アスパラ)
戸別計器設置・エアコン(ファイブウッド)、灌水設備(ぶどう)

IX コロナウィルス感染等拡大予防の取り組み状況

- <各事業所>※5 類移行後も予防対策を継続（継続について県から通知）
- ・通所前家庭で検温し連絡ノートに記入 ⇒ 事業所での検温
 - ・マスク着用や手指の消毒
 - ・抗原簡易検査キット準備

X 業務継続計画

社会福祉施設等においては、災害や感染症などにあっても、最低限のサービス提供を維持していくことが求められており、事業の継続には、業務継続計画（BCP）の策定が有効とされている。令和 3 年度の報酬改定では、同計画の策定等が介護施設・事業所の運営基準に定められ、令和 6 年度から策定が義務化された。業務継続計画書の見直し等を毎年行う。

当法人では、事業所毎に作成し、今年度は各事業所にて下記の訓練及び研修を行った。

- ・自然災害避難訓練、感染症訓練
- ・業務継続計画研修

令和6年度 社会福祉法人ひろせ福祉会
就労継続支援B型事業所 工房ひろせ事業報告書

1 概要

法人の基本理念及び基本方針に基づき、利用者の働きたいという意欲を十分に尊重し、その人に合った生産活動の場を提供するとともに、更なる工賃向上を図るため新規事業の開拓や自主生産品の開発に努めてきた。さらに社会生活における習慣の体得と技能の習得ができるよう、必要な訓練その他日常生活における相談等行った。

2 利用者の状況（令和7年3月31日現在） 定員40名（契約者 35名）

市町村/性別	男性	女性	合計
伊達市	23名	10名	33名
福島市	1名		1名
南相馬市	1名		1名
国見町			
合計	25名	10名	35名

年齢/性別	男性	女性	合計
20歳未満	1名		1名
20歳代	9名	3名	12名
30歳代	10名	1名	11名
40歳代	3名	3名	6名
50歳代	1名	2名	3名
60歳以上	1名	1名	2名
合計	25名	10名	35名

3 職員の状況

所長1名

支援係長兼サービス管理責任者1名

副主任支援員1名

生活支援員3名

目標工賃達成指導員1名

職業指導員10名（契約職員6名、パート職員4名）

4 事業の実施状況

（1）利用者の利用状況

① 入退所

○入所：男性1名 ●退所：男性1名

② 利用者数

営業日数	延べ営業日数	延べ利用者数	利用率
269日	10,760日	7,965人	74%

(2) 就労支援活動の実施状況

<自社作業>

【農業】

- ・アスパラガスの生産販売
- ・あんぽ柿の生産販売
- ・シャインマスカットの生産販売
- ・えごまの栽培とえごまドレッシングやえごま油の販売
- ・菊芋栽培と菊芋パウダーの販売

【食品】

- ・パン製造、販売（ファイブウッド）
きなこもちもち製造
- ・ぼんせんべい製造販売

<受託作業>

- ・農業（近隣農家のハウス内除草）
- ・清掃業務（保原ふれあいセンター、梁川寿センター、アパート清掃）
- ・プリンター部品組み立て、箱折り、フルーツキャップ、コピー用紙配達

<受託業務>

- ・梁川福祉会館の管理

(3) 利用者工賃の支給状況

支払総額：12,631,269 円 平均工賃：35,925 円（前年度 37,431 円）

(4) 健康管理及び安全対策

- ・毎日の検温と手指消毒の慣行
- ・自宅での検温

(5) 苦情への対応

サービスに対する苦情 1 件（利用者家族）

作業に関する苦情 1 件（寿センター利用客）

(6) 事故対応

ヒヤリハット 13 件 作業中 5 件 休憩中 1 件 送迎中 1 件 その他 6 件

事故 9 件 利用者に関する事 3 件 職員に関する事 4 件 その他 2 件

(7) 職員研修

	研修内容	場所	参加人数
4月	農福連携 東北ブロックセミナー	宮城県	1
	ヤマト財団 ぶどう塾	大阪府	2
5月	先進地視察研修	南会津町	1
6月	ヤマト財団 ぶどう塾	滋賀県	1
7月	刈払い機講習会	郡山市	3
8月	サービス管理責任者更新研修	西郷村	1
9月	ヤマト財団 ぶどう塾	福井県	2
11月	福島県福祉作業所・事業所職員研修	郡山市	3
1月	ノウフクセミナー	宮城県	1
	ノウフクセミナー	山形県	2
2月	先進地視察研修	宮城県	2
3月	ノウフクセミナー	郡山市	3

(8) 関係機関等との連携

- ・伊達市社会福祉協議会主催のレクリエーション（ウォークラリー、クリスマス会）に参加した。
- ・福島県授産事業振興会主催の販売会に出店した。
- ・福島東稜高等学校の生徒とサポート RITA とスポーツ交流イベント実施した。

(9) 防災訓練

年3回（水害、火災、地震を想定したもの各1回）、利用者の安全と有事に備え訓練を行った。

感染症対応訓練（2月）

令和6年度 社会福祉法人ひろせ福祉会
生活介護事業所 さくら事業報告書

1 概要

法人の基本理念及び基本方針に基づき、利用者が安全に利用できる環境を整えるとともに、仲間と一緒に場が欲しい、自分の持てる力を発揮したい、働きたいという思い等を実現できるよう利用者一人ひとりの意向、希望を尊重しサービスの提供に努めた。

2 利用者の状況（令和7年3月31日現在） 定員20名（契約者20名）

市町村/性別	男性	女性	合計
伊達市	10名	5名	15名
福島市			
桑折町		2名	2名
国見町	1名	2名	3名
合計	11名	8名	20名

年齢/性別	男性	女性	合計
20歳未満		名	名
20歳代	5名	2名	7名
30歳代	3名	5名	8名
40歳代	3名	1名	4名
50歳代			
60歳以上		1名	1名
合計	10名	8名	20名

3 職員の状況（令和7年3月31日現在）

所長 1名

サービス管理責任者 1名

生活支援員 8名（常勤2名、パート6名）

看護師兼生活支援員（パート）1名 事務員兼生活支援員 1名

嘱託医師（坂内医院）1名

4 事業の実施状況

（1）利用者の利用状況

① 入退所

○入所：0名 ●退所：0名

② 利用者数

営業日数	延べ営業日数	延べ利用者数	利用率
274日	5,480日	3,891人	71.0%

(2) 利用者の支援区分（令和6年3月31日現在）

区 分	3	4	5	6	合 計
男 性	0 名	4 名	2 名	5 名	11 名
女 性	2 名	3 名	0 名	4 名	9 名
合 計	2 名	5 名	2 名	9 名	20 名

(3) 1週間の活動支援プログラム

月曜日：フルーツキャップ作業

火曜日：封筒作業

水曜日：歩行訓練

木曜日：クリーンアップ活動

金曜日：フルーツキャップ作業

(4) 健康管理及び安全対策

- ・ 血圧・体温測定（毎朝）、体重測定（月1回）
- ・ 毎月第4木曜 内科検診
- ・ 発作時の対応としてマットを活用

(5) 苦情への対応

- ・ 利用者 H さんの父より、本人に対する支援方法・対応について不満があると報告あり。
内容を詳しくお聞きし、今後の支援や対応について職員間で話し合い決定し、報告の上ご理解いただく。

(6) 事故対応

- ・ 帰宅送迎時、よそ見が原因で道路からはみ出し畑に入ってしまう事故あり。
側溝を乗り終えた時のショックで左前方バンパーとタイヤホイールを損傷。
走行できる状態であったため、自走で戻り、早急に修理依頼。
送迎帰り時の事故であった為、利用者は乗り合わせていなかった。

(7) 職員研修

- ・ 強度行動障害支援者養成研修・BCP 研修

(8) 防災訓練

- ・ 利用者の安全と有事に備え以下の訓練を実施した。
6 月、9 月、12 月、3 月（年4回）消火・通報・避難訓練
12 月、通常の避難訓練に合わせて防災に係る避難訓練も実施
2 月 BCP（業務継続計画）訓練を実施

令和 6 年度 社会福祉法人ひろせ福祉会
多機能型事業所（就労継続支援 B 型・生活介護） インクルーシブたかこ事業報告書

1 概要

法人の基本理念及び基本方針に基づき、どのような障がいのある人でも、喜びのある生活ができるよう、個人の特性に合わせた支援を行った。また、地域社会との交流を積極的に行い、地域の中で障がい者が自然に日常生活を営める環境づくり、すべての人が共に生きていける地域形成に寄与することを目指した支援及び活動を行った。

2 利用者の状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

定員 20 名（就 B10 名、生活介護 10 名） 契約者 19 名（就 B9 名、生活介護 10 名）

市町村/性別	就労継続支援 B 型			生活介護			事業所全体		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
伊達市	4 名	4 名	8 名	1 名	4 名	5 名	5 名	8 名	13 名
福島市		1 名	1 名	2 名		2 名	2 名	1 名	3 名
桑折町			0 名	2 名		2 名	2 名		2 名
国見町			0 名	1 名		1 名	1 名		1 名
合計	4 名	5 名	9 名	6 名	4 名	10 名	10 名	9 名	19 名

年齢/性別	就労継続支援 B 型			生活介護			事業所全体		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
20 歳未満			0 名		2 名	2 名		2 名	2 名
20 歳代	2 名	3 名	5 名	4 名		4 名	6 名	3 名	9 名
30 歳代			0 名	1 名	1 名	2 名	1 名	1 名	2 名
40 歳代	2 名	1 名	3 名	1 名		1 名	3 名	1 名	4 名
50 歳代			0 名		1 名	1 名		1 名	1 名
60 歳以上		1 名	1 名			0 名		1 名	1 名
合 計	4 名	5 名	9 名	6 名	4 名	10 名	10 名	9 名	19 名

3 職員の状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

所長 1 名 次長 1 名 サービス管理責任者 1 名

（就労継続支援 B 型）

目標工賃達成指導員 1 名 職業指導員 1 名（契約職員） 生活支援員 1 名（契約職員）

（生活介護）

生活支援員 5 名（契約社員 4 名、パート職員 1 名）

看護師兼生活支援員 2 名（契約社員 1 名、パート職員 1 名）

嘱託医師 1 名（遠藤内科医院）

4-1 事業の実施状況（利用者の状況）

①入退所

入退所/性別	就労継続支援 B 型			生活介護			事業所全体		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
入所	1 名	1 名	2 名	2 名	3 名	5 名	3 名	4 名	7 名
退所	1 名		1 名		1 名	1 名	1 名	1 名	2 名
差	0 名	+1 名	+1 名	+2 名	+2 名	+4 名	+2 名	+3 名	+5 名

②利用者数

営業日	就労継続支援 B 型			生活介護			事業所全体		
	利用可能人数	延べ利用者数	利用率	利用可能人数	延べ利用者数	利用率	利用可能人数	延べ利用者数	利用率
269 日	2,690	2,054	76.5%	2,690	1,758	65.4%	5,380	3,812	70.9%
前年比	±0	+200	+1.8	±0	+371	+9.5	±0	+571	+5.6

③ 生活介護利用者の支援区分

男性	男性			女性			合計			
区分	4	5	6	4	5	6	4	5	6	計
人数	1 名	2 名	3 名	2 名	0 名	2 名	3 名	2 名	5 名	10 名

4-2 事業の実施状況（就労継続支援 B 型）

（1）就労支援活動の実施状況

- ・リサイクル業務（サンベンディング福島地内での分別作業）
- ・清掃業務（U-プレイス伊達、Next プレイス、アパート管理会社 1 社）
- ・農業（ブルーベリー畑の管理、収穫作業）
- ・食品加工（ジャム、ジェラート作り）
- ・在宅就労支援（アクセサリー作り）

（2）利用者工賃の支給状況

支払総額：2,763,891 円 平均工賃：30,710 円（前年 26,689 円）

（3）健康管理及び安全対策

- ・自宅での検温と手指消毒の慣行

（4）苦情への対応

- ・受付無し

（5）事故対応

- ・ヒヤリハット 11 件

清掃作業中の体調不良、転倒など 3 件 / 車両整備不良、車両事故関係 3 件
利用者間トラブル、買い物時不適切行為、食事中トラブルなど 5 件

4-3 事業の実施状況（生活介護）

（１）１日の支援活動プログラム

８：００ 送 迎

９：００ バイタルチェック、朝の会、ラジオ体操

９：３０ 封筒分別作業

１０：００ 休 憩

１０：１５ 日中活動

歩行訓練、買い物訓練、外食訓練、室内運動、季節制作物、古紙回収など

※火・木は入浴介助

１２：００ 昼 食（令和６年９月より食事提供実施）

１３：００ 自由活動

１４：３０ 清 掃

１５：００ 送 迎

（２）健康管理及び安全対策

・血圧・体温測定（毎朝）、体重測定（月１回）

・てんかん発作時の対応としてマットを活用

（３）苦情への対応

受付なし

（４）事故対応

・ヒヤリハット １０件

転倒、飛び出し ４件 ／ 車両事故 ３件 ／ 荷物の入れ間違いなど ３件

（５）強度行動障害

対象者 ６名（重度支援Ⅱ ４名 重度支援Ⅲ ２名 対象率 ６０％）

研修修了者 ５名（実践 ３名 基礎 ２名 受講率 ７１．４％）

4-4 事業の実施状況（全体）

（１）職員研修

・福島県福祉作業所連絡協議会 職員研修 ２名

・虐待防止研修 １０名

（２）防災訓練

・消火・通報・避難訓練実施（５月、１０月）

・感染症訓練（２月）

令和 6 年度 社会福祉法人ひろせ福祉会
外部サービス利用型共同生活援助掛田ホーム事業報告書

1 概要

法人の基本理念及び基本方針に基づき、障がい者が地域の中で生活していくうえで社会性の向上と自立性を高め、地域社会の一員として生活できるように支援し、地域福祉の向上を図った。

2 利用者の状況（令和 7 年 3 月 31 日現在） 定員 6 名（契約者 6 名）

市町村	男性
伊達市	5 名
川俣町	1 名
合 計	6 名

年齢/性別	男性
20 歳代	1 名
30 歳代	0 名
40 歳代	3 名
50 歳代	1 名
60 歳代	1 名
合 計	6 名

3 稼働日数及び利用人数

○年間稼働日数 3 6 5 日

○延べ稼働日数 2, 1 9 0 日 利用延べ日数 2, 0 6 7 日

○年間利用率 9 4 %（1 日平均利用者数 5.6 人・昨年度 9 1 %）

月	稼働日数	利用者延人数	月	稼働日数	利用者延人数
4 月	3 0 日	1 4 8 人	10 月	3 1 日	1 8 6 人
5 月	3 1 日	1 5 5 人	11 月	3 0 日	1 7 7 人
6 月	3 0 日	1 7 6 人	12 月	3 1 日	1 7 4 人
7 月	3 1 日	1 8 6 人	1 月	3 1 日	1 7 6 人
8 月	3 1 日	1 8 2 人	2 月	2 8 日	1 5 5 人
9 月	3 0 日	1 7 9 人	3 月	3 1 日	1 7 3 人

4 職員の状況

管理者（兼務）1 名 サービス管理責任者（兼務）1 名 世話人（パート）4 名

※世話人の勤務は朝 3 時間（6 時～9 時）、夜 3 時間（17 時～20 時）

5 支援の実施状況

- (1) 入居者の個々のニーズに基づいた個別支援計画の作成と入居者の考えを重んじた支援の充実に努めた。また、希望に応じ調整を図りながら一時帰省の支援を行った。
- (2) 入居者の通所事業所等との連携を図るとともに、必要に応じ就労支援員や通所先のサービス管理責任者、相談支援事業所等と連絡を密にして安定して通勤・通所できる環境作りに努めた。
- (3) 感染症拡大防止対策では、毎日の検温、手洗い、消毒、マスクの着用を働きかけ感染予防に努めた。

6 令和6年度の主な活動・行事

- ユナイテッド福島サッカー観戦（10月）
- 劇団四季クリスマスコンサート感染（11月）
- 避難訓練（6月火災、10月水害、3月地震・火災）
- 感染予防研修（3月）
- 業務継続計画研修（3月）

7 その他

- 光熱費食費等の高騰により、令和7年4月から水道光熱費・食費の値上げを行う

令和 6 年度 社会福祉法人ひろせ福祉会
放課後等デイサービスひろせ事業報告書

1 概要

当法人の基本理念及び基本方針に基づき、小学生から高校生までの発達が気になる子供を対象に、発達支援・家族支援・地域支援を行ない、生活能力の向上や社会性を身につけるための訓練を行った。

2 利用者の状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）
名（契約者 13 名）

定員 10

市町村/性別	男児	女児	合計
伊達市	7 名	2 名	9 名
福島市	1 名	0 名	1 名
桑折町	2 名	0 名	2 名
国見町	1 名	0 名	1 名
合計	11 名	2 名	13 名

学年/性別	男児	女児	合計
小学生	8 名	2 名	10 名
中学生	1 名	0 名	1 名
高校生	2 名	0 名	2 名
合計	11 名	2 名	13 名

3 職員の状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

管理者兼児童発達支援管理責任者 1 名

児童指導員 2 名

保育士 1 名

支援員 1 名

4 事業の実施状況

（1）利用者の利用状況

① 入退所

○入所 7 名 ●退所 1 名

② 利用者数

営業日数	延べ営業日数	延べ利用者数	利用率
269 日	2690 日	1794 人	66.6%

（2）1 日の活動支援プログラム

〈平日〉

下校後～15：30 活動（室内での制作や運動）

15：30～ おやつ

16：00～ 自由時間

〈長期休暇〉

9:00～ 活動（室内での制作や運動）
10:30 おやつ
11:00～ 活動（散歩）
12:00～ 昼食
13:00～ 活動（ドライブ）
15:00 おやつ
15:30～ 活動（外活動）
16:30～ 自由時間

（３）健康管理及び安全対策

- ・感染症対策 下校時、乗車時にアルコール消毒
通所時の検温
送迎車やトイレ等のアルコール消毒
マスク着用・手洗いうがいの慣行
- ・安全対策 家具等のコーナーガード

（４）苦情への対応

- ・信号のない交差点で一時停止をしないで交差点に進入した車両があった

（５）事故対応

- ・ヒヤリハット 転倒・転落 1 件、暴力行為 1 件
その他 3 件（ハサミ使用中指先を切る(2 回)、送迎車から出ようとした）
- ・事故報告 4 件 事業所玄関のガラス戸破損、事務室戸破損：それぞれ修理
送迎車を焦って発進させてしまい隣家花壇に車体をこすった
学校駐車場にあるポールに車体後方部を当ててしまった

（６）職員研修

- ・感染予防研修 4 名
- ・感染症訓練 5 名
- ・虐待防止研修 5 名

（７）防災訓練

利用者の安全と有事に備え以下の訓練を実施した。

- ・ 6 月 火事想定による避難訓練
- ・ 2 月 地震想定から火災発生想定による避難訓練